

令和 7 年度第 1 回安城市社会教育審議会 次第

日 時 令和 7 年 7 月 1 7 日（木）

午前 1 0 時～

会 場 へきしんギャラクシープラザ
（安城市文化センター）講座室

安城市民憲章唱和

1 教育長あいさつ

2 委員紹介

3 協議事項

（1）令和 6 年度各課事業報告について

ア 生涯学習課（P.3～P.11）

イ スポーツ課（P.12～P.17）

ウ 文化振興課（P.18～P.24）

エ アンフォーレ課（P.25）

（2）第 4 次安城市生涯学習推進計画の進捗状況について（P.26～
P.30）

（3）安城市文化振興計画の改定について（P.31）

4 連絡事項

令和 7 年度社会教育委員関係会議等について（P.32）

安城市民憲章

わたくしたちは、

たがいに助け合い、住みよいまちをつくりましょう。

きまりを守り、よい習慣を育てましょう。

自然を愛し、きれいな水とみどりのまちをつくりましょう。

教養を高め、若い力を育てましょう。

健康で、明るく楽しい家庭をつくりましょう。

安城市社会教育委員名簿

令和 7 年 6 月 1 日現在（敬称略）

No.	氏 名	所属及び役職等	選任区分 (条例第 2 条)	備考
1	石川 清幸	安城文化協会	学校教育及び社会教育の関係者	
2	犬塚 伊佐夫	安城市町内会長連絡協議会	学校教育及び社会教育の関係者	新
3	鳥居 貴之	安城市小中学校長会	学校教育及び社会教育の関係者	新
4	東 小百合	安城市小中学校 P T A 連絡協議会	家庭教育の向上に資する活動を行う者	新
5	鳥居 こずえ	青少年健全育成連絡協議会	家庭教育の向上に資する活動を行う者	
6	西川 勝幸	公民館指導員会	学校教育及び社会教育の関係者	
7	伊藤 朝野	さんかく 2 1 ・安城	学校教育及び社会教育の関係者	
8	荒井 和夫	公益財団法人安城市スポーツ協会	学校教育及び社会教育の関係者	新
9	神谷 有弘	安城市スポーツ推進委員連絡協議会	学校教育及び社会教育の関係者	
10	浮森 和美	安城市図書館協議会	学校教育及び社会教育の関係者	
11	神谷 浩	安城市文化財保護委員会	学校教育及び社会教育の関係者	

委員の任期 令和 6 年 6 月 1 日から令和 8 年 5 月 3 1 日まで

	氏 名	所属及び役職等
	石川 良一	教育長
事務局	加藤 浩明	生涯学習部 部長
	名倉 建志	生涯学習部 アジア競技大会推進監
	松元 淳一	生涯学習部 スポーツ課 課長
	朝岡 一秀	生涯学習部 文化振興課 課長
	杓名 広紀	市民生活部 アンフォーレ課 課長
	大見 徹也	生涯学習部 生涯学習課 課長
	廣村 郁夫	生涯学習部 生涯学習課 課長補佐
	浅野 雄一郎	生涯学習部 生涯学習課 生涯学習係
	日紫喜 茉莉	生涯学習部 生涯学習課 生涯学習係

安城市社会教育委員の職務内容

1 職 務

本市の社会教育審議会（年2回開催）において、主に生涯学習施策・活動全般について、総合的視点から意見を述べていただきます。

また、愛知県及び西三河地区単位で開催される、社会教育委員対象の会議・研修会にもご参加いただいております。

2 構成員

以下の生涯学習各分野からの代表者等で構成しています。（11名）

文化協会、町内会長連絡協議会、小中学校長会、小中学校PTA連絡協議会、青少年健全育成連絡協議会、公民館指導員会、さんかく21・安城スポーツ協会、スポーツ推進委員連絡協議会、図書館協議会、文化財保護委員会

3 身 分 非常勤の特別職

※令和6年度、令和7年度については、生涯学習推進計画を策定のため、上記会議に加え、2年間で6回程度（令和6年度2回、令和7年度4回）の生涯学習推進計画策定委員会にも参加いただく予定です。

3 協議事項

(1) 令和6年度各課事業報告について

ア 生涯学習課

款 項	50 25	教育費 社会教育費	目	5	社会教育総務費
○事業名 生涯学習計画推進事業 事業決算額 3,666,258 円					
第4次生涯学習推進計画の理念実現のため、社会教育審議会を開催した。また、次期計画をスポーツ振興計画と一体的に策定するため、策定委員会の開催、アンケート調査等を行った。					
○事業名 生涯学習市民参画推進事業 事業決算額 1,784,181 円					
市民主体の生涯学習の推進を図るため、市民団体との協働による講座の開催や、市民出前講座を開催した。 また、地域学校協働活動を推進するため、地域と学校をつなぐコーディネーターの役割を担う地域学校協働活動推進員の活動を支援した。					
市民企画講座の開催 (市民団体などの企画運営による講座)		8講座	受講者数	123人	
市民出前講座の開催 (市民団体などが出向いて行う講座)		68回	受講者数	3,439人	
自主グループ主催講座の開催 (公民館で活動している団体による講座)		23講座	受講者数	88人	
○事業名 家庭教育・子育て支援事業 事業決算額 1,227,146 円					
社会教育の視点からの子育て支援と家庭教育の推進を図るため、気軽に相談と交流ができる場を提供した。					
子育て親育ち広場		ほのぼの広場の開催	48回	参加者数	1,006人
		ほのぼのクラブの開催	8回	参加者数	49人
○事業名 生涯学習情報提供事業 事業決算額 4,176,260 円					
生涯学習関連の情報提供業務を委託し、概要版を広報折込、冊子版を市内公共施設で配布し、生涯学習の推進を図った。					
生涯学習情報誌「あんてな」発行 4回(春・夏・秋・冬号) 委託料 4,176,260円					
					
あんてな概要版			あんてな冊子版		

款	50	教育費	目	10	公民館管理費
項	25	社会教育費			

○事業名 公民館施設管理事業 事業決算額 586,335,369 円

生涯学習機会を提供するほか、文化活動グループなどの活動拠点として、良好な施設環境の提供に努めた。

施設の利用状況(児童センターを除く。)

公民館名	室利用件数(件)	室利用人数(人)	図書等利用人数(人)	総利用人数(人)
文化センター	5,873	129,362	3,189	132,551
桜井公民館	5,789	81,344	37,751	119,095
北部公民館	5,030	99,855	52,917	152,772
西部公民館	1,677	20,653	22,009	42,662
作野公民館	3,242	42,038	50,469	92,507
安祥公民館	3,664	50,202	7,876	58,078
東部公民館	2,777	34,809	17,782	52,591
明祥公民館	3,004	53,485	57,189	110,674
二本木公民館	3,672	48,262	41,216	89,478
中部公民館	3,468	71,414	10,786	82,200
昭林公民館	4,625	64,588	6,775	71,363
計	42,821	696,012	307,959	1,003,971

「へきしんギャラクシープラザ」に係るネーミングライツ料(令和6年4月～令和7年3月分)(愛称使用期間:令和2年4月1日～令和7年3月31日) 2,750,000円

款	50	教育費	目	15	公民館事業費
項	25	社会教育費			

○事業名 天文普及事業 事業決算額 52,790,429 円

プラネタリウム番組投映を通じて、将来を担う子どもたちに天文や宇宙に関する興味を抱かせるとともに、一般観覧者に対しても広く天文普及に努めた。また、各種イベントを提供した。

利用状況

種別	投映回数(回)	観覧人数(人)
一般投映	597	24,361
団体投映	104	5,031
計	701	29,392

プラネタリウムイベント

イベント名	回数(回)	参加人数(人)
あんブラ・プラネタリウムスペシャル	9	635
音楽の星空	3	266
星とアロマのひととき	4	114
楽しい天文学	3	65
お星さまとあそぼ	9	775

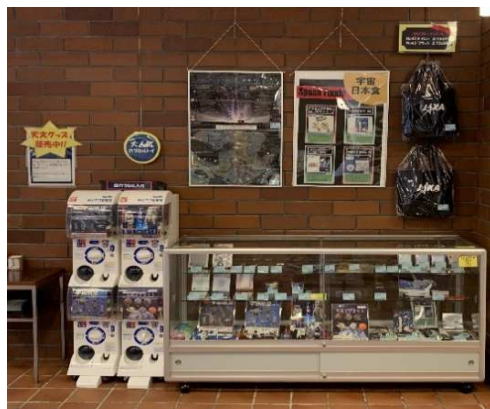
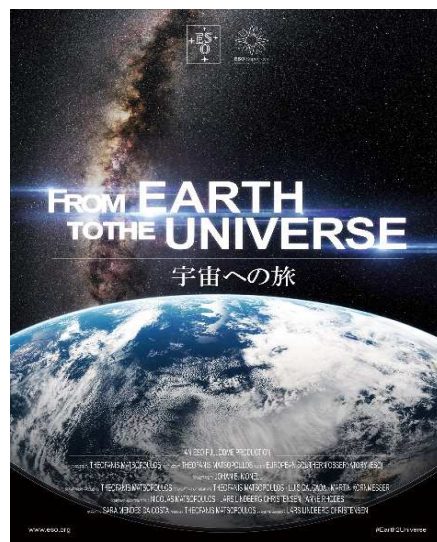
天体観望会

内容	回数(回)	参加人数(人)
天体観望会の開催	2	220

※4回(内2回雨天のため中止)

天文グッズ販売

内容	販売品数	販売個数(個)
天文グッズの販売	58種類	2,320



天文グッズ販売

款	50	教育費	目	15	公民館事業費
項	25	社会教育費			

○事業名 公民館講座事業 事業決算額 11,519,282 円

文化センターでは、社会課題テーマ講座、シルバーカレッジ、ものづくり講座の開催、地区公民館では公民館講座を開催し、市民への多様な学習機会を設け、生涯学習の推進に努めた。

公民館名	事業費(円)	講座数(講座)	回数(回)	参加人数(人)
文化センター	5,475,458	44	128	1,450
桜井公民館	682,639	20	66	462
北部公民館	711,414	19	67	512
西部公民館	706,829	22	61	441
作野公民館	525,886	20	58	341
安祥公民館	519,368	18	54	271
東部公民館	536,518	19	54	372
明祥公民館	498,636	16	44	350
二本木公民館	628,190	17	58	334
中部公民館	565,834	21	54	345
昭林公民館	668,510	20	62	472
計	11,519,282	236	706	5,350



○事業名 公民館地域ふれあい事業 事業決算額 9,517,091 円

地区公民館で活動しているグループや個人が学習成果を発表する機会として、また市民に公民館活動を広く知ってもらうため公民館まつりを開催した。さらに各地域、各公民館の特性を生かしながら地域住民のふれあいを深めたり、各種文化に親しむ事業を実施した。

参加人数 29,185人



款	50	教育費	目	20	市民会館管理費
項	25	社会教育費			

○事業名 市民会館施設管理事業 事業決算額 111,009,227 円

施設の利用促進及び経費節減のため、令和5年度から5年間の管理運営を指定管理者として株式会社ケイミックスパブリックビジネスに委託した。

施設の利用状況

項目	利用数	利用人数(人)
ホール(ホワイエのみの利用を含む。)	187 日	78,996
会議棟(9室)	3,846 回	56,189
楽屋6・7号室、リハーサル室	1,111 回	8,139

市民会館事業実績

事業名	開催回数(回)	入場者数(人)
安城らくご会	1	838
まといあわせ	1	1,096
ORANGE RANGE LIVE TOUR 024	1	1,003
ウルトラ6兄弟 THE LIVE ウルトラマン編	1	1,757
モノマネライブ	1	1,167
こどもコンサートプロジェクト	1	215
市民連携プロジェクト(第九演奏会)	1	900
さるびあ講演会	1	432
セルフプロデュース講座	1	20
アーティストアーカイブス	通年	11
ランチタイムコンサート	1	120
地域連携コンサート	1	100
私だけのホール体験	8	82
ホールのかしこい使い方講座	1	31
ホールの楽しい遊び方体験 For kids	1	3
計	21	7,775



< 安城市民会館 >



< 市民連携プロジェクト(第九演奏会) >

款	50	教育費	目	30	青少年の家管理費
項	25	社会教育費			

○事業名 青少年の家管理運営事務 事業決算額 22,125,836 円

青少年に研修の場と機会を提供するなど、各種団体や青少年活動の拠点として、合理的な運営とサービス向上に努めた。また、体育室の利用の促進を図り、軽スポーツやレクリエーション普及の一翼を担った。

施設の利用状況

区分	青少年	一般	計
利用件数(件)	4,319	1,095	5,414
利用人数(人)	38,745	12,959	51,704



款	50	教育費	目	35	青少年の家事業費
項	25	社会教育費			

○事業名 青少年健全育成事業 事業決算額 16,258,758 円

各小中学校・高等学校の青少年健全育成会と、各中学校区・高等学校区の青少年健全育成協議会に、地域における青少年健全育成に関する取組の実施を委託した。

区分	団体数	主な取組内容
青少年健全育成会	36 団体	あいさつ運動、街頭指導、スマホの利用指導、学区情報交換
青少年健全育成協議会	9 団体	

明朗健全で他の模範となる児童・生徒、青少年の健全育成に向けて活動している指導育成者を顕彰するため表彰した。

区分	被顕彰者数
明朗健全で他の模範となる児童・生徒	29 人
青少年の健全育成に向けて活動している指導育成者	12 人 1 団体

登下校時や屋外で遊ぶ子どもたちが、非常時に駆け込み避難できる「こども110番の家」の設置を推進した。

内容	設置か所数
こども110番の家設置の推進	1,157 か所

各小学校区で実施される親と子のふれあいを目的とした「地域ぐるみ親子ふれあい推進事業」に対する補助を行い、健全な家庭環境の推進を図った。

令和6年度に実施した18学区については、各学区子ども会が中心となり親子、他学年、親同士がふれあえる交流を図ることができた。

実施した学区及び参加者	主な実施内容
18 学区 6,655 人	パン作り、ドッジボール大会、クリスマス会など

不登校、ひきこもりなどの生きづらさを抱える若者とその保護者に対して相談支援などを実施した。

内容	実績
相談支援	利用者数 118 人 相談回数 1146 回
親の学習会(ほっと一息サロン)	参加者数 26 人 開催回数 5 回



<こども110番の家 旗とプレート>

<相談支援窓口(こども若者総合相談センターあんさぼ)>

款	50	教育費	目	35	青少年の家事業費
項	25	社会教育費			

○事業名 成人の日記念事業 事業決算額 5,658,239 円

二十歳という人生の節目を祝うことを目的として、二十歳を祝う会を開催した。二十歳の実行委員会が当日の司会、記念冊子デザインなどに携わった。

内容	参加者
日時: 令和7年1月12日 場所: 東祥アリーナ安城	計 1,497 人



○事業名 少年団体支援事業 事業決算額 5,614,355 円

子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの少年団体の活動に対する補助を行った。

少年団体	団体数	会員数
単位子ども会	91 団体	3,806 人
ボーイスカウト	2 団体	192 人
ガールスカウト	2 団体	63 人

○事業名 青年講座事業 事業決算額 1,178,372 円

次世代を担う青年の知識の向上や地域社会のリーダーの育成のため、ユースカレッジやヤングセミナーを開催した。

内容	講座数	受講者
第72期ユースカレッジ	37 講座	16 人
青年講座	8 講座	78 人

※5回以上出席者



＜ユースカレッジの様子＞

○事業名 子ども運動広場補助事業 事業決算額 18,188,701 円

子ども運動広場を設置する町内会(22町内会)に、広場の管理運営に対する補助を行った。

款	50	教育費	目	50	安祥閣管理費
項	25	社会教育費			

○事業名 安祥閣施設管理事業 事業決算額 10,651,083 円

施設の利用促進及び経費節減のため、令和6年度から5年間の管理運営を指定管理者としてテルウェル西日本株式会社東海支店に委託した。

施設の利用状況

項目	利用件数(件)	利用人数(人)
茶室、和室	1,124	34,928

安祥閣事業実績

事業名	開催回数(回)	参加人数(人)
茶会	2	27
子供向けの茶道教室	1	10
箏のはじめての体験と演奏会	1	24
競技かるた教室	7	16
名人とのかるた体験イベント	1	24
座禅教室	1	19
写真撮影会	1	6
着付け教室	1	6
書道教室	1	9
ベビーマッサージ教室	1	10
つるし雛	1	672
オンラインツアー体験、学習教室	1	32
計	19	855



<安祥閣>



<箏のはじめての体験と演奏会>

イ スポーツ課

款	50	教育費	目	5	保健体育総務費
項	30	保健体育費			

○事業名 地域スポーツ振興事業 事業決算額 15,713,741 円

スポーツ推進委員の活動や学校施設開放事業、歩けランニング運動など地域で活動するグループの支援を行った。ラジオ体操普及の取り組みとして、小学1年生へのラジオ体操教本の配布や、小学校への講師派遣を行った。また、休日部活動の段階的な地域移行に伴い、中学生がスポーツに継続して親しむことができるよう、各競技団体などと連携して「中学生日曜教室」を開催した。

主な内容	参加状況など
ラジオ体操実技講習会	参加者90人
地域スポーツ振興事業(地域で行うスポーツ事業)	67事業 9,245人
「おはよう！ふれあいラジオ体操会」の開催	111会場、42日間、延べ20,700人
市民地域スポーツ交流会事業	8中学校区 1,701人
学校施設スポーツ開放事業	開放回数11,744回 利用者数192,317人
中学生日曜教室	年2期 12種目 参加者387人

<ラジオ体操実技講習会>



<中学生日曜教室>



○事業名 競技スポーツ振興事業 事業決算額 31,103,243 円

安城選手権大会夏季水泳競技会・秋季競技会・冬季スキー競技会を開催し、競技スポーツの振興・育成を図った。安城選手権大会の他にも、スポーツスクールや指導者養成講習会などを公益財団法人安城市スポーツ協会に委託して開催した。

主な内容	参加状況など
安城選手権大会(夏季・秋季・冬季)	3,681人
スポーツスクール開催事業	年3期 30講座 947人
指導者養成講習会開催事業	220人

<安城選手権大会夏季水泳競技会>

<スポーツスクール>

○事業名 スポーツ振興計画推進事業 事業決算額 2,890,210 円

スポーツ推進審議会を開催し、第2次スポーツ振興計画の進捗状況について審議を行った。また、令和8年度からの新たな生涯学習推進計画(生涯学習・スポーツ)を策定するにあたり、現状分析と課題整理のためのアンケート調査を実施した。

款	50	教育費	目	5	保健体育総務費
項	30	保健体育費			

○事業名 ホームチームサポーター事業 事業決算額 2,721,409 円

令和4年度より発足したJD. LEAGUE(元日本女子ソフトボールリーグ)において、デンソーブライトペガサスのホームゲームを3節、Wリーグ(バスケットボール女子日本リーグ)において、アイシンウイングスのホームゲームを1節の計4節を本市で開催した。

また、「安城市のスポーツ選手と遊ぼう!」では、各チームの選手と707名の園児が交流を図った。その他、各チームがオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン等の啓発活動に参加し、事業のPRを行った。さらに、桜井駅に各チームのデザインを装飾し、市民に周知を図った。

名称	活動内容など
デンソーブライトペガサス	JD. LEAGUE安城大会開催(4月,5月,9月)8,001人 市内5中学校女子ソフトボール部向けのクリニック開催(12/24)30人 「安城市のスポーツ選手と遊ぼう!」の開催(市内6園訪問)
アイシン ウイングス	Wリーグ安城大会開催(2月)2,442人 「安城市のスポーツ選手と遊ぼう!」の開催(市内4園訪問) 市内小中学生バスケットボールチーム向けのクリニック開催(7/28)90人 「ANJO みんなのスポーツフェスティバル 2024」(8/4)1,909人
GTRニッセイ	市内中学生軟式野球チーム向けのクリニック開催(2/15)119人
チーム共通	オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン等の啓発活動 桜井駅のデザイン装飾

○事業名 国際・全国大会推進活動事業 事業決算額 9,527,292 円

令和元年から続く全日本大学女子ソフトボール選手権大会(インカレ)の開催支援に加え、パリ2024オリンピック競技大会・バスケットボール競技のパブリックビューイングの実施や、プロレスイベントを活用したシティプロモーションを展開した。また、令和8年に開催される第20回アジア競技大会の機運醸成に向け、市内で開催されるイベントにてブースを設置しPRを実施した他、小学校へアジア競技大会をPRする出張授業などを実施し、多くの市民への周知活動を行った。

名称	開催日
第59回全日本大学女子ソフトボール選手権大会(インカレ)	8月30日～9月2日
パブリックビューイング(パリ2024オリンピック競技大会)	8月4日
新日本プロレスイベント(NEW JAPAN ROAD in ANJO)	11月9日
こどもハートフェスほかPRイベント(全21回)	1月19日 ほか
小学校等出張授業(全20回)	7月4日 ほか

<こどもハートフェスの様子>



<新日本プロレスイベント(NEW JAPAN ROAD in ANJO)>



款	50	教育費	目	15	体育施設管理費
項	30	保健体育費			

○事業名 屋外体育施設管理事業 事業決算額 343,329,669 円

総合運動公園内屋外施設、和泉公園運動広場、西部グラウンドゴルフ場、秋葉公園テニスコートの維持及び管理を行った。
安城市テニスコート及び多目的グラウンドの夜間照明更新工事などを行った。

屋外体育施設利用状況

区分	令和6年度利用人数(人)	令和5年度利用人数(人)
陸上競技場	55,463	54,604
野球場	35,430	27,277
テニスコート	78,769	80,711
多目的グラウンド	35,145	40,281
ソフトボール場	24,574	24,233
和泉公園運動広場	19,650	26,889
西部グラウンドゴルフ場	4,434	5,633
秋葉公園テニスコート	19,667	17,939
計	273,132	277,567

※令和5年度は1月から3月まで改修工事により野球場を休業

※令和6年度は1月から2月まで改修工事によりテニスコートの一部及び多目的グラウンドを休業

総合運動公園等芝生・樹木管理業務委託料	20,680,000 円
体育施設管理業務(シルバー)委託料	12,896,182 円
ソフトボール場A球場改修設計委託料	35,750,000 円
総合運動公園園路等改修設計委託料	11,976,800 円
多目的グラウンド夜間照明更新工事	79,640,000 円
テニスコート夜間照明ほか更新工事	76,340,000 円
総合運動公園第6駐車場整備工事	14,466,600 円



<多目的グラウンド夜間照明>



<テニスコート夜間照明>



<第6駐車場>

款	50	教育費	目	5	体育館管理費
項	30	保健体育費			

○事業名 体育館施設管理事業 事業決算額 83,610,047 円

スポーツを通じて、体力・健康の維持増進を図るため、体育館施設の維持及び管理を行った。

体育館利用状況

区分	令和6年度利用人数(人)	令和5年度利用人数(人)
体育場	84,366	116,432
ランニングコース	451	513
卓球場	49,406	46,103
剣道場	18,235	16,611
柔道場	17,212	18,658
弓道場	4,553	4,165
会議室	4,788	4,533
大会議室	-	9,302
計	179,011	216,317

※令和6年度より、大会議室はアジア競技大会推進室の事務室としたため利用休止とした。

体育館清掃業務委託料	18,109,080 円
駐車場警備業務委託料	6,646,200 円
建築設備等定期検査業務委託料	2,882,000 円
空調設備等点検業務委託料	1,716,000 円
自家用電気工作物保安管理業務委託料	1,848,000 円
室内競技表示盤点検業務委託料	1,056,000 円
格技棟1階大会議室全熱交換ユニット取替修繕料	3,582,480 円
1階防火シャッター修繕料	1,162,700 円



＜東祥アリーナ安城(安城市体育館)＞

款	50	教育費	目	25	レジャープール管理費
項	30	保健体育費			

○事業名 レジャープール施設管理事業 事業決算額 102,837,452 円

環境クリーンセンターのごみの焼却熱を利用した、レジャー型温水プールを平成11年にオープン。平成18年度から指定管理者制度を導入し、令和3年度から新たに5年間契約した(指定管理者: TAC・テルウェル共同事業体)。

レジャープール利用状況

区分	令和6年度利用人数(人)	令和5年度利用人数(人)
プール個人	195,024	187,840
プール専用	26,780	29,935
トレーニングルーム	31,238	29,849
計	253,042	247,624

指定管理料 91,955,000 円

蒸気供給圧力制御弁ほか更新修繕 4,950,000 円

造波装置制御機器取替修繕 3,080,000 円

熱交換器取替修繕 1,168,200 円

造波コンプレッサー取替修繕 1,530,430 円



【蒸気供給圧力制御弁ほか更新修繕】



【造波装置制御機器取替修繕】



【熱交換器取替修繕】



【造波コンプレッサー取替修繕】

ウ 文化振興課

款	50	教育費	目	25	文化振興費
項	25	社会教育費			

○事業名 市民ギャラリー企画展事業 事業決算額 1,815,167 円

展覧会名	日数(日)	観覧者数(人)
やきものの秘密 どうやってできるの? この色・かたち ～愛知県陶磁美術館コレクションより～	27	1,970
Flora 市民ギャラリーを彩る草と花	10	1,518
丸山今朝三展～永遠なる自然との対峙～	14	2,047

<やきものの秘密 どうやってできるの? この色・かたち～愛知県陶磁美術館コレクションより～>



<Flora 市民ギャラリーを彩る草と花>



<丸山今朝三展～永遠なる自然との対峙～>



○事業名 芸術鑑賞会事業 事業決算額 5,893,523 円

公演種別	公演数(事業)	公演回数(回)	入場者数(人)	入場料収入(円)
入場料収入のある公演	1	1	161	386,000
	愛知室内オーケストラ「安城市わくわくクラシック」			

公演種別	公演内容	参加者数(人)
学校アウトリーチ	古典芸能アウトリーチ(和太鼓・箏曲)	806
	クラシック音楽アウトリーチ(弦楽四重奏・マリンバ)	371
公民館アウトリーチ	マリンバ・箏曲・和太鼓	20

○事業名 市民ギャラリー講座事業 事業決算額 2,495,161 円

講座数(講座)	開催回数(回)	受講者数(人)	延べ受講者数(人)
16	92	226	1,075

款	50	教育費	目	25	文化振興費
項	25	社会教育費			

○事業名 文化芸術協働事業 事業決算額 9,514,223 円

催し物名	日数(日)	出品数(点)	観覧者数(人)
第81回安美展(美術の公募展)	19	520	4,767

催し物名	団体数(団体)	人数(人)	来場者数(人)	開催時期
第57回市民芸能まつり	37	489	1,014	10月12、13日
文芸・技芸・趣味の集い	16	250	16,278 (内菊花展14,406)	10月11～13日、19 日、11月6日～11日
第36回市民文芸まつり	応募数(句・首) 俳句 7,179 短歌 2,047	応募者(人) 5,753	180	11月24日 (発表大会)

名称	公演名	入場者数(人)
市民公募文化事業(舞台) (公募により公演を補助)	学校で聴いた名曲をホールで聴こう 教科書クラシック	457
	第12回定期演奏会	600
	續迦祭 SANGASAI	187
	安城市民吹奏楽団第51回定期演奏会	740
	弦楽器と遊ぼう	50
	ビッグ・ラバーズ・オーケストラ第17回定期演奏会	700
	安城市少年少女合唱団第20回記念演奏会	451
	第5回安城ヴォーカル・フェスティバル	223
	第37回竹友会 民謡と和太鼓発表会	600

名称	公演名	入場者数(人)
市民公募文化事業(美術) (公募により展示を補助)	三浦若菜「あれこれ日記」	250

催し物名	団体数(団体)	参加者数(人)
第41回市民演劇祭	7	398

名称	開催回数(回)	受講者数(人)	延べ参加者数(人)
アートマネジメント講座	7	15	77
アートマネジメント講座受講生主催 「和太鼓ファミリーコンサート」	1	12	183

部活動地域展開に伴い、中学生が文化活動に継続して親しむことができるよう、「中学生日曜教室(音楽・美術・公民館アウトリーチ)」を開催した。また、地域文化活動団体、地域音楽活動団体と連携し、中学生が参加可能な文化芸術活動の場の周知を図った。

名称	開催回数(回)	受講者数(人)	延べ参加者数(人)
中学生日曜教室(音楽)	30	59	150

○事業名 文化活動団体支援事業 事業決算額 2,020,000 円

名称	件数(件)
文化活動団体支援事業補助金	1(文化協会加盟団体数68)

款	50	教育費	目	60	歴史博物館管理費
項	25	社会教育費			

○事業名 歴史博物館等施設管理事業 事業決算額 190,014,618 円

平成28年度から指定管理者制度を導入し、令和6年度から5年間の指定管理者として管理運営の一部を安祥文化のさと地域運営共同体が行っている。

歴史博物館利用状況	利用者数(人)
博物館入館者	42,800
展示室観覧者(常設展・企画展・特別展含む)	43,701
文献資料室利用者	151
行事参加者	35,907
その他	6,065
延べ利用者合計	85,824

歴史博物館指定管理者事業	開催回数(回)	参加人数(人)
体験講座	7	476
歴博演芸場など	9	881
展示関連イベント	29	26,348
歴博イベントなど	7	7,174
ナイトミュージアム	0	中止
自主事業	10	362
合計	60	35,241

市民ギャラリー・埋蔵文化財センター利用状況	利用者数(人・団体)
市民ギャラリー入館者	57,506
〃 利用団体	71
〃 延べ入館者	118,619
埋蔵文化財センター入館者	11,278

市民ギャラリー指定管理者事業	開催回数(回)	参加人数(人)
自主展示	5	12,299
講座	7	181
展示関連イベント	7	318
合計	19	12,798

市民ギャラリー・埋蔵文化財センター空調設備ほか更新設計業務

事業内容	事業費(円)
空調設備(AHU・GHP・PAC)及び中央監視装置の更新設計	8,492,000

款	50	教育費	目	65	歴史博物館事業費
項	25	社会教育費			

○事業名 歴史博物館展示事業 事業決算額 26,085,329 円

展覧会名	日数(日)	観覧者数(人)
企画展「安城の今昔5 はたらく道具たちー職人の仕事道具ー」	70	5,658
特別展「ごろごろまるまるネコづくし」	52	10,606
特別展「国絵図の世界ー描かれた江戸時代の三河ー」	40	2,948
特別展「地震と災難ー宝永地震から三河地震までー」	38	3,388
企画展「季節を祝う」	39	5,145
合計	239	27,745

名称	開催回数(回)	参加人数(人)
特別展・企画展記念講演会	8	315

< 特別展「ごろごろまるまるネコづくし」
エントランス >



< 特別展「地震と災難
ー宝永地震から三河地震までー」企画展示室 >



○事業名 歴史博物館講座等開催事業 事業決算額 874,389 円

名称	開催回数(回)	参加人数(人)
歴博講座・入門講座	5	165
連続講座	11	186
松平シンポジウム	1	127
出前講座など	9	445
合計	26	923

< 村絵図で巡る安城今むかし >



< 松平シンポジウム >



款	50	教育費	目	70	文化財保護費
項	25	社会教育費			

○事業名 史跡整備事業 事業決算額 104,927,119 円

◎国史跡本證寺境内保存活用整備事業

学識経験者及び地元住民による整備検討会議(3回)を開催し、本證寺史跡公園の整備に関する設計などを検討した。検討結果等をもとに、整備工事(4年間の2年目)を進めた。

事業内容	事業費(円)
整備工事(敷地造成1,944㎡、樹木伐採202本及び整姿125本など)	56,981,100
実施設計業務委託	13,669,700

「歴史まちづくり」を進めるため、未来寺子屋(ワークショップ)を合計12回開催し、参加者がイベントなどを企画、運営するとともに、桜井中学校と協働して盆踊りを開催した。

未来寺子屋(ワークショップ)風景(旧神谷家主屋)



中学生と協働の盆踊り(本證寺境内)



○事業名 文化財保護事業 事業決算額 12,647,884 円

文化財管理調査 安城市文化財保護委員による指定文化財の現状確認調査	23 件
史跡説明看板リニューアル(保科正直邸、高木氏発祥の地、村高の大クスほか)	4 件
東海道のマツ並木補植(安城北部小・里町小・志貴小の卒業記念植樹)	9 本
国指定重要文化財 善光寺如来絵伝・聖徳太子絵伝(本證寺蔵)修理(第1期4年間の3年目)	4 幅
市指定文化財の保存事業補助(方便法身尊像(念空寺)、桜井神社本殿(桜井神社)ほか)	4 件
郷土史出版奨励事業補助(『古井町の歴史』)	1 件

文化財管理調査



東海道のマツ並木補植(安城北部小)



本證寺絵伝修理



款	50	教育費	目	70	文化財保護費
項	25	社会教育費			

○事業名 文化財啓発事業 事業決算額 2,550,591 円

安祥文化のさとまつりへの参加者	5,876 人	夏休み子ども考古学講座(6件)	167 人
発掘のあゆみ展	1,136 人	出前授業などの実施(29回実施)	2,788 人
歴史のひろば展・歴史団体活動発表展	1,192 人	土器作り教室	346 人
埋蔵文化財センター発掘調査報告展	11,278 人	高校生によるYoutube番組制作	2 本

発掘のあゆみ展



歴史のひろば展



土器作り教室



夏休み子ども考古学講座(塩作り)



出前授業(桜林小学校)



高校生によるYoutube番組制作



○事業名 埋蔵文化財調査事業 事業決算額 95,251,251 円

埋蔵文化財調査の概要	発掘調査(本調査)実施	2 件	出土木製品・金属製品保存処理点数	17 点
	確認・試掘調査実施	28 件	本證寺外堀層位採取等業務	4 件
	埋蔵文化財有無照会	748 件	発掘調査報告書刊行数	2 冊

本證寺境内の確認調査



塚越古墳の確認調査



○事業名 史料整理活用事業 事業決算額 17,781,527 円

寄贈資料	11 件	購入資料	30 点
調査(借用)資料	910 点	寄託資料	1,993 点

款	50	教育費	目	85	丈山苑管理費
項	25	社会教育費			

○事業名 丈山苑管理事務 事業決算額 44,047,970 円

平成18年度に指定管理者制度を導入し、令和6年度から5年間の指定管理者としてエリアワン株式会社が管理運営を行っている。

丈山苑利用状況

入苑者数	28,037 人
呈茶数	20,634 服
部屋利用者数	449 人

丈山苑事業実績

事業名	開催回数(回)	参加人数(人)
コンサートなど	10	1,123
茶会	7	913
展示会	10	9,275
その他	20	1,583
夜間開苑	13	2,905
合計	60	15,799

丈山苑改修工事

項目	事業内容	事業費(円)	備考
修繕	丈山苑四阿屋根修繕	23,650,000	R7年度へ繰越
委託料	丈山苑改修設計業務委託(詩泉閣、休憩室、庭園)	5,808,000	R7年度へ繰越

< 丈山苑新緑茶会 >



< 丈山苑四阿屋根修繕 >



エ アンフォーレ課

款	50	教育費	目	55	図書情報館費
項	25	社会教育費			

○事業名 図書情報館資料貸出事業 事業決算額 97,293,379 円

市民の生涯学習拠点としての図書情報館をはじめ、地区公民館図書室等12か所のサービスポイントにおいて、貸出事業を実施した。

資料区分	蔵書合計(冊)	個人貸出(冊)	団体貸出(冊)	個人貸出利用者数(人)	
一般書	547,344	984,148	6,107	一般	434,208
児童書	259,998	731,611	143,214	児童	90,785
雑誌	26,721	74,262	158	合計	524,993
CD・DVD	17,712	54,444	187	図書情報館	275,329
合計	851,775	1,844,465	149,666	地区公民館等	249,664

○事業名 読書活動推進事業 事業決算額 3,095,445 円

○ 新美南吉顕彰活動

本市ゆかりの童話作家・新美南吉の顕彰活動として、第3回安城市新美南吉絵本大賞作品『ひとつの火』を絵本として出版、販売するとともに、安城版ブックスタート事業で配付した。
また、市内小学校5校15クラス・431人に南吉出前授業を実施した。

○ 安城版ブックスタート事業

子どもの読書活動推進と子育て支援を目的に、保健センターの4か月児健康診査時に読み聞かせの実演とともに絵本の配付を行った。



対象者数(人)	配付者数(人)
1,319	1,277

○ おはなし会・行事・講座など

子ども向けイベント	回数(回)	人数(人)
館内おはなし会	230	4,226
出前おはなし会など	656	19,775
行事(クリスマス会など)	21	1,603
① 計	907	25,604

一般向けイベント	回数(回)	人数(人)
おはなし会・朗読会	34	354
保護者対象の出前講座など	36	261
ボランティアなど対象の講座	20	189
講演会・講座など	13	753
② 計	103	1,557

合計(①+②) 1,010回 ・ 27,161人

○事業名 図書情報館ICT活用事業 事業決算額 54,903,261 円

市民のライフステージをサポートするハイブリッド型図書館として、紙媒体資料に加え、データベースや電子書籍などのサービスを提供した。データベースは、新聞社などと契約したコンテンツ13種類に加え、国立国会図書館や本市管理のコンテンツ4種類を提供した。

主な事業	金額(円)	備考
図書館システム運用保守委託料	24,970,000	施設予約システムを含む
情報機器類保守委託料	3,613,500	電子新聞など
利用者用パソコンデータベース使用料	4,198,128	13種類
電子書籍使用料	4,087,844	4,992タイトル・貸出12,605回

(2) 第4次安城市生涯学習推進計画の進捗状況について

計画の指標(数値目標)

A: R7の目標を達成
 B: R7の目標を達成していない
 が前年度実績よりも改善
 C: R1(計画策定時)の実績よりも
 後退している(大幅な改善が必要)

						C（CHECK）→A（Action）	
	施策・事業名	計画策定時 （R1）	目標値 （R7）	実施時期（年度）		R6実施状況（成果と課題）	評価区分
				R5	R6		
1	生涯学習に対する満足度	62.6%	65%	66.8%	－	2年に1回の市民アンケートで調査。5年度調査の項目別では3番目に高い満足度であった。令和6年度は調査なし。	A
2	生涯学習講座・教室の受講者数	12,982人	7,500人 （15,000人）	6,895人	7,464人	幅広い分野や内容の講座・イベントを企画し、開催に努めた。市民ニーズを把握し、地域住民のニーズにあったものと生涯学習課として取り組むべき社会的課題を盛り込ませた講座を今後企画していく必要がある。	B
3	1年間に新たに活動を始めた自主グループ数	25グループ	15グループ （30グループ）	21グループ	22グループ	公民館講座等の参加者による自主グループ化があった。また、年に1回会員募集をしている自主グループを一覧化した冊子を公共施設に配布し、活動支援に努めた。 参考 R4：39グループ	C
4	市民自らが企画・運営する講座数	15講座	20講座	13講座	12講座	コロナ禍を経て講座の企画・運営をする市民団体の活動が再開されてきたものの市民企画講座の応募が低調であるため、継続・拡大に向け、事業のPRを積極的に行う必要がある。	C

※目標値の上段は新型コロナウイルス感染症対策として会場の定員の半数で事業を実施した場合の数値。下段は通常の場合の数値。

第4次安城市生涯学習推進計画

1 多様なニーズに応じた学びの機会の提供(学習機会の充実)

(1)市民ニーズに応じた学習の提供

			D (Do)		C (CHECK)→A (Action)	
新施策番号	施策・事業名	区分	実施内容 (指標)	実施時期 (年度)		R6実施状況(成果と課題)
				R5	R6	
1	1 2	重点	①文化センター主催講座数 ②地区公民館主催講座数 ③青少年の家主催講座数	228講座	224講座	現代的課題や市民ニーズに対応した講座を幅広く企画・実施した。様々な年齢に対応する講座を開講し、好評であった。
1	1 4	重点 新規	①制作動画数 ②ICT関連講座数	9講座	10講座	高齢者向けのスマホの便利な使い方やスマホ決済、小中学生向けのプログラミングなど幅広い世代を対象にしたICTの知識やプログラミング関係の講座を企画、実施した。今後も積極的に実施する。

(2)ライフステージに応じた学習の提供

			D (Do)		C (CHECK)→A (Action)	
新施策番号	施策・事業名	区分	実施内容 (指標)	実施時期 (年度)		R6実施状況(成果と課題)
				R5	R6	
1	2 7 (シニア) 高齢者向け講座の開催	重点	①高齢者教室の講座回数 ②シルバーカレッジ講座回数 ③レベルアップ講座回数 ④高齢者または定年前世代向け講座回数(ICT関連除く) ⑤ICT関連講座回数	162講座	175講座	「50代・60代女性のエイジングケア体操」や各地区公民館で開催された「もっと知ろう！頭の病気 頭痛・脳卒中・認知症」など健康に関する講座を多く開講した。また高齢者教室やシルバーカレッジなどにより同世代で色々な体験をし、仲間作りに努めた。

(3)安城市の地域資源を活かした学習の提供

			D (Do)		C (CHECK)→A (Action)	
新施策番号	施策・事業名	区分	実施内容 (指標)	実施時期 (年度)		R6実施状況(成果と課題)
				R5	R6	
1	3 1 地域資源、ものづくり文化を伝承する学習プログラムの実施	重点	①ものづくり講座数 ②利用相談会数 ③利用講習会数 ④農業・歴史等地域資源講座数	79講座	64講座	3Dプリンター等を使用したものづくり講座が好評であった。機器の使用に限界があり、多くの受講者の受入が難しいことが課題だったため、ワークショップを季節ごとに実施し、より多くの方が機器を体験する機会を設けた。

1 多様なニーズに応じた学びの機会の提供(学習機会の充実)

(1) 市民ニーズに応じた学習の提供

				D (Do)			C (CHECK)→A (Action)		
新施策番号				施策・事業名	区分	実施内容 (指標)	実施時期(年度)		R6実施状況(成果と課題)
							R5	R6	
1	1	1		市民ニーズ把握のためのアンケートの実施		①公民館講座アンケート回収講座数 ②青年講座アンケート回収講座数	186講座	201講座	昨年度同様、公民館講座等の開催の際、講座最終日にアンケートを配布した。回収したアンケート結果は講座企画担当者が集まる会議で検討し、次年度以降の講座企画に生かした。
1	1	3		まちかど講座の開催		総メニュー数	76メニュー	75メニュー	多くの市民が興味を持ってそうなタイトルの講座を用意し、積極的に広報した。また、年に1度メニュー内容の見直しも行った。

(2) ライフステージに応じた学習の提供

			D (Do)			C (CHECK)→A (Action)	
新施策番号			実施内容 (指標)	実施時期(年度)		R6実施状況(成果と課題)	
施策・事業名				R5	R6		
1	2	1	(子ども) 子どもの生涯学習事業	プログラミング・キャリア教育講座数	8講座	13講座	「プログラミング講座」や「キッズマネー講座」など、子どもたちのキャリア発達の支援ができるような様々な講座を開講した。また、安城市出身のJAXA職員の方に、子どもの頃の興味から宇宙開発の仕事へ携わった経験を話していただき、子どもたちに将来の夢を考えてもらう機会となる講座を開講した。
1	2	2	(青少年) 青少年の体験学習機会の充実	①職場体験学習件数 ②公民館まつり等ボランティア件数	32件	33件	各公民館(文化センター含む)で積極的に職場体験学習を行った。今後もイベントでのボランティアの受け入れを積極的に実施し青少年の体験学習機会の充実を図る必要がある。
1	2	3	(青少年) 青少年のキャリア教育の実施	①ユースカレッジ回数 ②ジュニアリーダークラブ回数	52回	47回	専門的知識を有する方を招き講座を開催したことや、自分たちで研修を行うことによってリーダーとしての素養を身に付けることができた。同時に仲間づくりの機会を提供することができた。
1	2	4	(成人) 家庭教育学級等、地域と連携した家庭教育の充実	①家庭教育学級の開催回数 ②乳幼児学級の開催回数 ③地域で子育て活性化事業の開催回数	89回	93回	乳幼児学級や家庭教育学級について地区により二期制で開催する館、一期にし回数を多く開催する館など、対象や地域性により工夫し実施した。また、ネット申し込みできるようにし、利用者の利便性向上に努めた。
1	2	5	(成人) 働き盛り世代向けの講座の実施	土日の18歳以上・親子の講座、平日夜間(18時以降)の講座数	48講座	95講座	「父と子の手作りパン教室」や「親子ダンボール工作」など土日に親子で参加できる講座を数多く開催できた。親子でふれあう機会にもなり、好評であった。
1	2	6	(成人) 託児付き講座の開催	託児付き講座数	38講座	31講座	前年よりも講座数は減となったが、未就園児の子を持つ人に学びの環境を整えるため、多くの託児付き講座を実施することができた。
1	2	8	(全年齢) 現代的な課題に対応した講座の開催	①現代課題講座数 ②市民大学開講数 ③連携した講座数	109講座	108講座	現代的な課題に関する学びの講座開催に努めた。令和6年度は「気象予報士が伝える気候変動と水防災」や「学んで備えて自宅で安心！南海トラフ地震」など防災に関する講座や新NISAなどの金融に関する講座を開催した。

2 学びの成果を地域に活かすつながりづくり(学習成果の活用)

(1) 自主グループの育成と地域の絆づくり

				D (Do)		C (CHECK)→A (Action)		
新施策番号			施策・事業名	区分	実施内容 (指標)	実施時期(年度)		R6実施状況(成果と課題)
						R5	R6	
2	1	1	公民館の利用促進		①地域ふれあい事業参加者数 ②文化センター講座・イベント、公民館講座受講者数(申込者数)	31,087人	36,649人	前年度と比較して、各公民館の地域ふれあい事業や公民館まつりに多くの参加者があった。多種多様な事業を通じて地域における世代を超えた交流を図ることができた。
2	1	3	自主グループの活動発表の場の提供		①公民館まつり回数 ②芸能まつり回数 ③作品展示等で上記以外の回数	54回	51回	令和4年度から引き続き、全ての館で公民館まつりを実施することができた。今後も自主グループの活動発表の場の提供を積極的に実施する。
2	1	4	生涯学習ボランティアセンターの充実		①登録団体数 ②ボランティア支援センター会議開催数	18件	18件	登録団体数は例年どおりの数となった。今後も利用団体を増やすため市民企画講座運営団体等に声をかけていく。
2	1	5	地域住民の意見を反映した公民館活動の推進		①活動推進協議会会議数 ②北部コミュニティ会議数	42回	42回	地区館9館で活動推進協議会を年2回実施し、地域住民の声を公民館事業に反映できるよう努めた。北部地区については北部コミュニティと協働し各種事業を実施した。

(2) ボランティア活動等への橋渡し

				D (Do)			C (CHECK)→A (Action)		
新施策番号				施策・事業名	区分	実施内容 (指標)	実施時期(年度)		R6実施状況(成果と課題)
							R5	R6	
2	2	1		ボランティア入門講座の開催		①シルバーカレッジでの開催数 ②公民館講座数	5講座	5講座	公民館講座で「ゲームで楽しく覚えよう！夏休みこども手話教室」を開講した。また、シルバーカレッジレベルアップ講座ではコミュニティ・スクール等について解説し、地域学校協働活動等への理解を深めた。
2	2	2		ボランティア活動団体の情報提供		①市民出前講座実施団体数 ②青少年ボランティアセンター登録数	56件	56件	ボランティア活動団体が実施する市民出前講座の案内を市内公共施設などに配布、ホームページ掲載など広報し、活動団体のPRを行った。

3 市民の主体的な学びを支える環境づくり(学習環境の整備)

(1) 市民の主体的な学びの支援と生涯学習の総合的な情報提供

				D (Do)		C (CHECK)→A (Action)			
新施策番号				施策・事業名	区分	実施内容 (指標)	実施時期(年度)		R6実施状況(成果と課題)
							R5	R6	
3	1	2	若者が企画・立案する生涯学習の推進		①成人式実行委員会人数 ②ユースカレッジの人数 ③ヤングセミナーの人数	36人	43人	実行委員が自ら企画・運営する機会をつくることで、主体的な学びを支える環境づくりに努めた。	
3	1	3	生涯学習情報の提供		あんてな発行回数	4回	4回	年4回、あんてな概要版を市内全世代に配布するほか、あんてな冊子版を市内公共施設に設置した。また、電子版の情報をHPに掲載することでわかりやすく情報を提供した。また、中学生講座版を作成し、各中学校での教室掲示や学校HPでの周知を行った。	
3	1	4	ICTの活用による情報提供		望遠郷の生涯学習に関するページ閲覧数	42,454回	65,304回	あんてな発行に合わせて、市HPの情報を最新の内容へ適宜更新を行った。安城市公式LINEからカタログポケットや市のHPをリンクさせることで、効果的な情報提供に努め、市HPへ多くの方の閲覧があった。	

(2) 相談体制の充実

			D (Do)		C (CHECK)→A (Action)	
新施策番号	施策・事業名	区分	実施内容 (指標)	実施時期(年度)		R6実施状況(成果と課題)
				R5	R6	
3 2 1	生涯学習活動の相談の対応や地域活動のコーディネートができる人材の育成		相談・コーディネートの人材育成講座数	1講座	2講座	地域コーディネーター養成に関する講師を県に派遣要請し、地域学校協働活動に関する講座を実施した。
3 2 2	相談窓口の充実		①自主グループに関する相談件数 ②市民企画講座相談件数 ③ボランティア支援センター会議開催数	192件	186件	自主グループに関する相談件数が多かった。ホームページなどを書いてある情報もあるので、情報をスムーズに見つけることができる方法を検討する必要がある。

(3) 指導者の発掘・育成・活用

			D (Do)		C (CHECK)→A (Action)	
新施策番号	施策・事業名	区分	実施内容 (指標)	実施時期(年度)		R6実施状況(成果と課題)
				R5	R6	
3 3 1	地域からの人材の発掘		市民(隣接市含む)の新規講師登録数	14件	13件	講師からの申し出に積極的に登録をした。新規講師から登録方法についての問い合わせがあるため、登録の方法についてわかりやすく提示する必要がある。
3 3 2	指導者の人材育成		公民館講座等で市民(隣接市含む)の新規講師を登用した数	57件	60件	公民館講座において積極的に新規講師の登用に努めた。
3 3 3	指導者情報の活用		更新回数	1回	1回	講師情報で変更があった点について更新し、市公式ウェブサイトで公開した。引き続き情報を適宜更新していく。

(4) 生涯学習施設の維持管理と運用

			D (Do)		C (CHECK)→A (Action)	
新施策番号	施策・事業名	区分	実施内容 (指標)	実施時期(年度)		R6実施状況(成果と課題)
				R5	R6	
3 4 1	生涯学習施設の維持管理		施設保全計画記載の修繕・工事数	2件	2件	施設保全計画に基づき、中部公民館、二本木公民館の保全改修工事を行った。
3 4 2	ICT環境の整備・充実		電子申請システムを使用して申込を実施した講座・イベントの数	191講座	224講座	公民館講座等で電子申請システム(ネット申込)を使用した申込を行い、誰もが手軽に申込できるようにした。

(3) 安城市文化振興計画の改定について

概要

計画名	安城市文化振興計画
計画期間	令和3年度～令和12年度（10年間）
策定体制	文化振興計画策定審議会 ＜構成員＞ 学識経験者 安城市文化財保護委員 安城市博物館協議会委員 安城市民ギャラリー運営委員 各種文化芸術団体員（3名） 公募市民（2名） ＜担当事務＞ 計画改定のための検討・審議
	事務局 ＜構成員＞ 文化振興課職員 ＜担当事務＞ 計画改定に係る全般の調整及び庶務

スケジュール（案）

令和7年度	令和7年7月	第1回文化振興計画策定審議会
	令和7年7月～8月	eモニター、アンケート調査の実施
	令和7年9月	第2回文化振興計画策定審議会
	令和7年9月～10月	改定版素案の作成
	令和7年11月	第3回文化振興計画策定審議会
	令和7年12月～1月	パブリックコメントの実施
	令和8年2月	第4回文化振興計画策定審議会
	令和8年3月	改定版策定完了

4 連絡事項

令和7年度社会教育委員関係会議等について

会議名	日時・会場	内容
第1回安城市社会教育審議会	7月17日(木) へきしんギャラクシープラザ	令和6年度各課事業報告等
第4回安城市生涯学習推進計画 (生涯学習・スポーツ) 策定委員会	8月21日(木) へきしんギャラクシープラザ	策定体系と取組の検討
公民館主事等社会教育担当者 研修会	9月25日(木)～ 12月2日(火) 全5回	研修会等
東海北陸社会教育研究大会 ※一部委員のみ	10月3日(金) 岐阜県瑞穂市	記念講演、分科会等
第5回安城市生涯学習推進計画 (生涯学習・スポーツ) 策定委員会	10月30日(木) へきしんギャラクシープラザ	計画案の検討 パブリックコメント案の 審議
愛知県社会教育委員連絡協議会 西三河支部 第2回地区研修会	11月14日(金) にしん文化会館 茶々とホール (西尾市)	講演、事例発表等
愛知・地域づくり推進大会 (県社連・県公連合同研修会)	1月29日(木) 大口町民会館	講演、研修会等
第6回安城市生涯学習推進計画 (生涯学習・スポーツ) 策定委員会	令和8年 2月12日(木) へきしんギャラクシープラザ	パブリックコメント報告
第2回安城市社会教育審議会	令和8年 3月25日(水) へきしんギャラクシープラザ	令和8年度主要事業概要・ 事業案等

予定ですので、変更となる可能性があります。

その他研修、セミナー等のご案内をさせていただく場合があります。

(ご都合がつく場合はぜひご参加ください。)